

CONTENTS

3月定例会
予算審査特別委員会

予算審査特別委員会

新年度まちの予算をチェック！……6

議員4名が一般質問……11

①上地議員 ②二條議員

③原本議員 ④後藤議員

議会報告会・町民との

意見交流会を開催……18

18

おおぞら
議会だより



5月3日、「芝桜まつり」のオープニングセレモニーが行われ、大型連休とも重なり、当日は大勢の家族連れで賑わっていました。



No.52

OZORA
GIKAI DAYORI

発行日 令和元年5月31日

子どもたちの「夢」の実現 生活者の「安心」の

働く人たちの「元気」の創出 確立に向けて

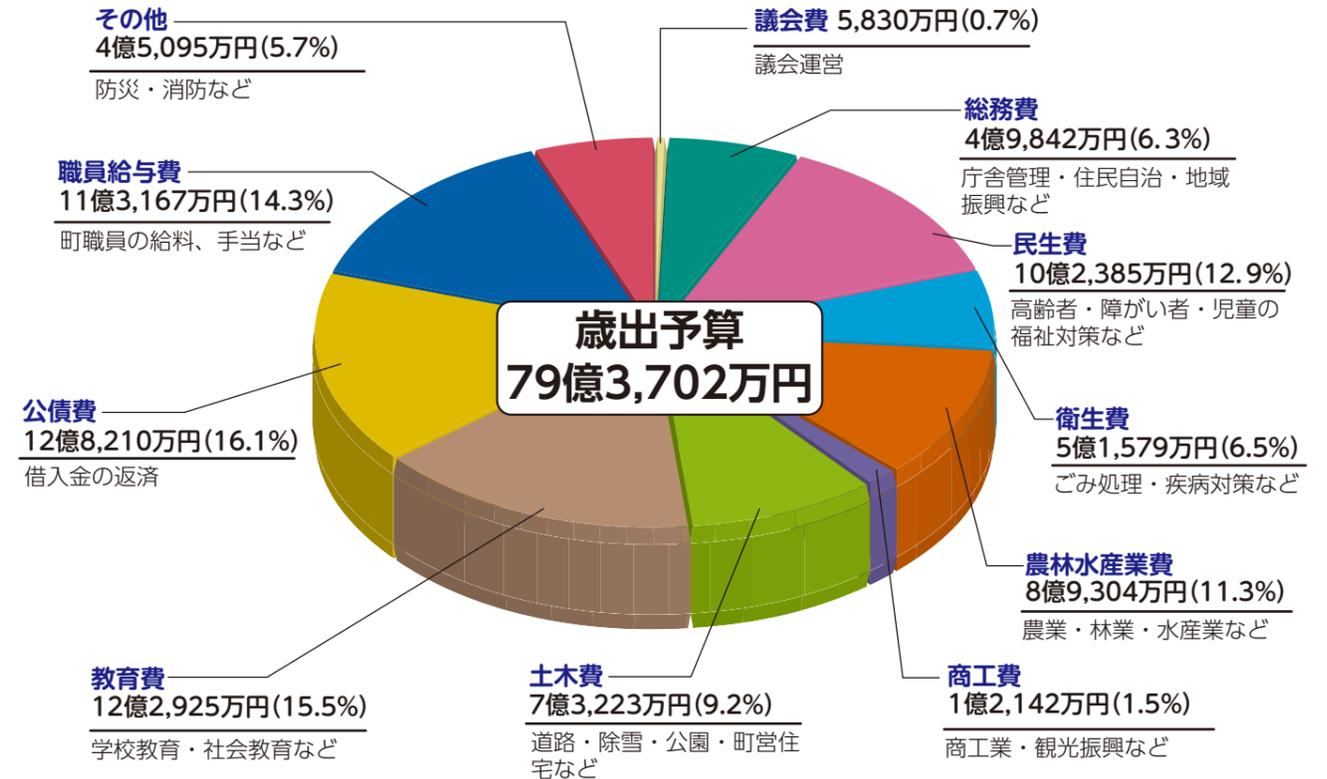
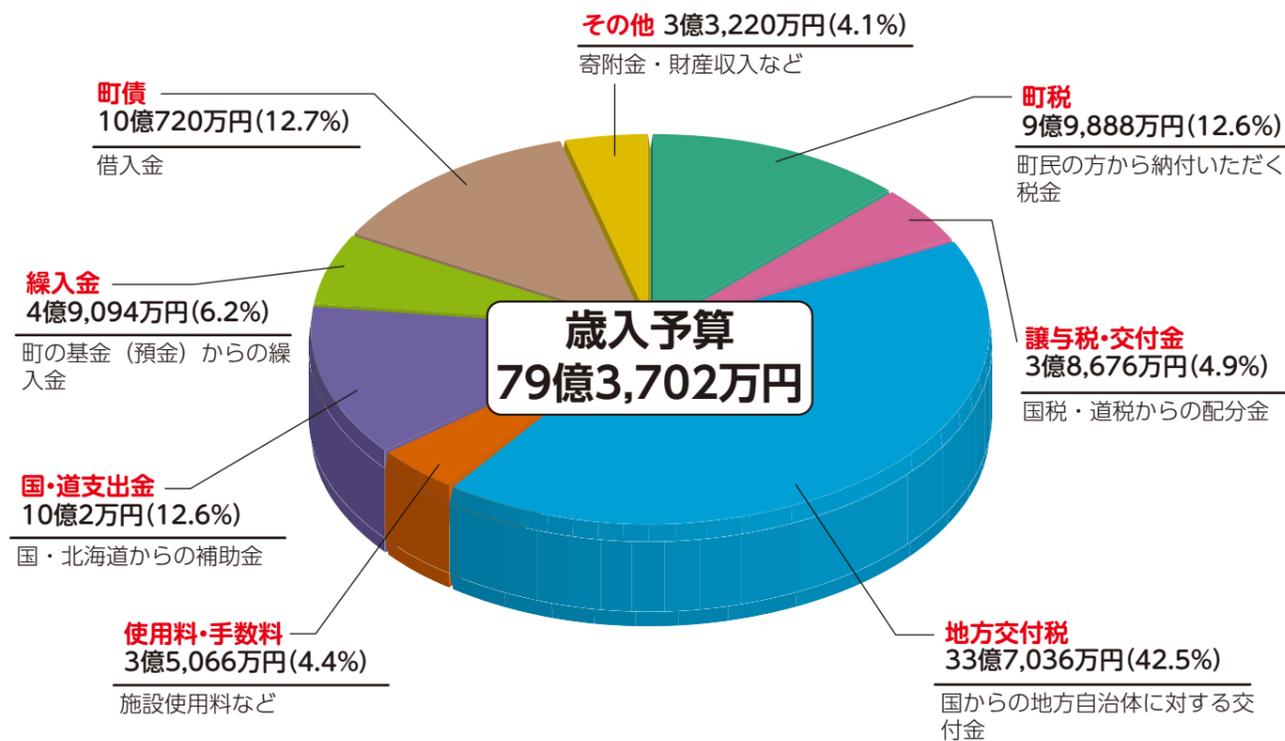
平成31年度予算
107億643万円

～新年度予算 一般会計 79億

3,702万円の内訳～

収入の内訳

支出の内訳



《各会計予算総額》

会計名	H31予算額	H30予算額	対前年比
一般会計	79億3,702万円	74億3,765万円	+6.7%
国民健康保険事業特別会計	12億821万円	11億8,845万円	+1.7%
後期高齢者医療特別会計	1億1,425万円	1億1,303万円	+1.1%
介護保険事業勘定特別会計	8億303万円	7億7,571万円	+3.5%
介護サービス事業勘定特別会計	575万円	529万円	+8.7%
簡易水道事業特別会計	2億7,168万円	3億389万円	▲10.6%
下水道事業特別会計	3億3,442万円	3億5,899万円	▲6.8%
個別排水処理事業特別会計	3,207万円	3,188万円	+0.6%
総予算額	107億643万円	102億1,489万円	+4.8%

一般会計の約79億円を10,000円に換算してみたら...



交通

地域公共交通 対策事業 **【893万円】**

地域生活を支える公共交通を維持するため、路線バス事業者の運行支援及び鉄道利用者の運賃助成などを行います。また、地域間バスの利便性向上を図るため、増便による試験運行を実施します。



観光

朝日ヶ丘公園 管理事業 **【2千84万円】**

朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の利用促進を図ります。外国人を含む観光客の満足度を高めるため、展望台に公衆無線LANによる通信環境を整備します。

ひがしもこと乳酪館 大規模改修事業 **【7千874万円】**

築20年以上が経過し老朽化が著しく、今後多くの利用者が見込まれることから、空調や冷暖房設備の更新と屋根・外壁補修などの大規模改修を実施します。



消防

女満別消防団100年 記念事業 **【270万円】**

女満別消防団が発足し、今年で100年の節目を迎えます。記念式典の開催に向けた支援を行います。



商工

チャレンジ起業 支援事業 **【120万円】**

若い方が起業しやすい環境づくりを進めるため、店舗借り上げ費用等の一部助成をします。

今年注目する

新たな事業

ピックアップ!



広報

広報広聴事業 **【1千698万円】**

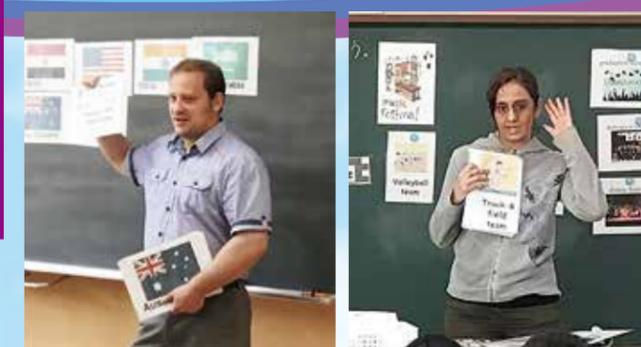
広報誌やホームページ、SNSなど活用し、より多くの情報提供を図ります。また、ふれあいトークや意見箱などにより、町民の声が行政に反映できるよう取り組みます。特色ある資源を発信し、知名度向上を図るため、大空町魅力発信フォトコンテストを開催します。



教育

国際教育交流・ 外国語指導推進事業 **【504万円】**

新学習指導要領の全面実施に先行し、小学校における外国語教育の実施時数拡大のため、外国語指導助手を増員します。



〈スコット先生〉

〈リタ先生〉

福祉

心身障がい者福祉事業 **【448万円】**

障がいの診断、訓練、治療のための旅費助成や発達支援センターの運営経費負担等を行います。また、75歳以上の方が、JRやバスを利用して町外の医療機関に通院した場合の交通費の一部を助成します。



認定こども園整備事業 **【1億192万円】**

設置・運営主体となる社会福祉協議会に対し、実施設計等の施設整備に向けた費用、また経営体制確立に要する費用など、認定こども園開設に向けた支援を行います。

高校魅力化推進事業 **【2千327万円】**

大空町高校魅力化プロジェクトを推進します。具体的な教育課程等の検討、地域や大学と連携した公設塾の開設に向け準備を進めていきます。

平成31年度 予算審査特別委員会

～まちの予算を審議～

平成31年度第1回定例会に提案された、平成31年度大空町各会計予算は、今後のまちづくりに大きくかかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置し、慎重に審議していくことにしました。

3月11日から13日の午前まで各課から個別の説明を受けて質疑を行い、13日の午後からは本会議形式で予算の全体を審議する「総括質疑」を実施しました。

慎重な審議の結果、平成31年度予算を提案内容のとおり可決すべきものと決定し、本会議で出席議員全員の賛成により可決されました。

本特別委員会での総括質疑・答弁の概要をお知らせします。

※内容は要約しております。詳細は、両地区図書館または議会HPの「会議録」をご覧ください。

◎一般会計歳出

網走刑務所住吉作業所用地活用事業

三條委員

Q 担当部署だけでなく、ほかの課の意見も聞きながら中身の濃い調査結果になるように努力していただきたい。

町長

一つの課で対応ができるというものは、ではないと思っています。住吉作業所用地の活用については、様々な可能性が秘められているものと思っていますので、庁内各部署が協力しながら、計画樹立、事業実施に当たっていくべきと考えます。

網走湖環境改善対策基金積立金

三條委員

Q 網走湖の浄化対策として、以前はいろいろ取り組みがなされていたが、近年はそういう状況が全く見えていない。浚渫等を含めた浄化対策事業を今後、取り組んでいく考えはあるか。



網走湖は淡水と海水が混じり合う汽水湖

町長

現時点では浚渫等の要望をしていますが、ただ網走湖については、多岐にわたる地域の資源であると考えています。

網走市と連名で国に対する要望活動なども行っており、今後、そういう要望が来る可能性もあるかと思っております。その折には、迅速に対応できるように考えます。

元気づくり応援事業

齋藤委員

Q 事業の目的と内容、どういう査定をしているのか、また申請の仕方について伺いたい。

総務課

町民の方が主体的に町を元気にしようという取り組みを応援するもので、それぞれ補助経費や補助額が決まっています。

申請内容に合致しているか、予算がオーバーしていないかなどを大空町元気づくり応援事業審査委員会が審査します。

申請については、事前に相談いただければ各課で対応いたします。

◎総括質疑

合併後のあり方について

三條委員

Q 合併して13年が経過しているが、旧町村時代の事業を継続で行っているものが多々見受けられる。町民の皆さんに公平に対応していくというのを考えれば、事業等を徐々に調整することが必要ではないかと思うが。

町長

事業にしても、施設の整備にしても、そのときに必要なものを

それぞれ見極めて対処してきました。行政の思いだけで決めていくというわけにはいきませんが、いろんな事業にご意見をいただきながら制度を一つにするということ、また、組織の統合なども、いつまで二つなんだというような話等もあります。が、まだ、機が熟さないものもあります。一本化は時間がかかると思いますが、努力してこれからも取り組んでまいります。

指定管理や委託契約のあり方について

三條委員

Q 事業の多くは委託もしくは指定管理等で行われているが、特に委託等においては、よく精査をして契約に結び付けてほしい。また指定管理も委託も含めて、最後までより効果の高い方法で進められるように努力をしていただきたい。

町長

委託契約などについては、さきに定例監査の報告などでも指摘をいただきました。

より効率的に、さらに現場を熟知した中で、お願いをしたから丸投げにするということではなく、町民の財産として、職員また指定管理者や委託業者の方々とともに、しっかりと管理できるよう努力してまいります。

防災関連予算について

上地委員

Q 防災に関しては、自主防災組織や備品の購入などさまざまな支援がされているが、防災訓練への地域住民の意識の高揚と災害時の適切な行動をどのように培うのか、消防団組織との関連も含めて伺いたい。

町長

各家庭での対応というものをどのようにつけていくか、今後は町が行っていくかなければならないと同時に、そういうところに意を払い、防災訓練などの開催の仕方を考えていかなければならないと感じています。

また、消防組織、消防団組織の活動を知ってい



いざという時の防災グッズ

ただけるように、働きかけを進めていきたいと思っています。

女満別南部地区水利施設等保全高度化事業について

田中委員

Q 農家の方が事業を申し込んだのに実施されなかったという事例があるが、原因と今後の対応について伺いたい。

産議課

北

北海道の職員に確認したところ、事業実施の希望は受けていたのですが、引き継ぎがうまくなされていなく、予算に反映されていないという状況が判明したということです。

今後、再度要望を調査し、農地カルテ、作付状況を確認した中で、期成



民営化される女満別空港

空港の民営化について

品田委員

Q 民営化についての現状と問題点があれば伺いたい。

総務課

参

民間事業者からの質問に空港所在の自治体が回答していくというプロセスが行われています。その後、事業提案を受け審査が行われ、最終的に事業を受託する優先交渉者が決定します。女満別空港につきましては一部赤字があります。将来的な経費の負担額を軽減する仕組みを提案として受けることとしています。

資産の運用について

齋藤委員

Q 預金の利息が少ない中で、もっと違った形で運用できないか伺いたい。

歳計現金については、基金については関係法令のほか、町の資産管理及び運用規定に基づき公金の安全性を確保しつつ、効率的な資産運用をしています。

また、定期預金を中心に昨年度から減債基金については債券運用に取り組んでいます。

今後とも適正な範囲の中で、有利な方法を模索しながら運用に努めていきたいと思っています。

認定子ども園事業補助金について

松岡委員

Q 実施設計、真空圧密工法の金額が非常に高いのではないかと、議院内でも出ているが、縮減に向けて何か工夫なり考えがあれば伺いたい。



昨年の女満別幼稚園の運動会

生涯学習課

参

早期に発注し、協議の上、可能な範囲で縮減を図っていきたくと考えています。

予算の編成について

深川委員

Q 予算は今後どんどん厳しくなると思われるが、活きた予算として最大の効果、最大の結果を出すよう町長として指示をされているのか伺いたい。

町長

予算の編成に当たっては、最小の予算で最大の効果というのが自治の本旨であり、予

算編成前の各課懇談や予算編成会議で職員に伝えています。

今後自治の本旨に基づいた予算執行を職員ともども意識を持ちながら取り組んでいきたいと思っています。

指定管理の評価について

深川委員

Q 指定管理について問題や課題はないか。そのチェック体制や評価はどのように行われているのか。また、今後どのように対応するのか伺いたい。

総務課

参

指定管理者の評価については、モニタリング評価を行っています。大きく四つの視点、観点をもっており、公平な利用などの基本的な事項、施設の維持管理、利用サービスに関する事、経費の執行状況などを総合的に勘案して評価をしています。また、評価には施設を利用する代表の方にも参画いただき、客観性、妥当性を高めることとしていきます。

一般会計1億3,811万円減額

補正 総額79億1,559万円に

大空町議会3月定例会では、平成30年度一般会計補正予算などの

補正議案10件、条例制定や人事案件議案など8件を審議しました。

総務課長 過疎債のソフト事業をもつて、橋の解体事業に当たったところですが、当初95%の枠配分を予定しておりました。

Q 開陽中央線道路整備事業の減額の要因について、具体的に説明願いたい。



ノキーランドひがしもこと (地域振興施設)

総合支所長 車の当て逃げで、壁の一部と窓ガラスが破損しました。今後、毎日施設の点検を行うよう指定管理者に申し入れます。

スの外壁と窓が破損していたのに、指定管理者が2日も気づかないのはどうか。今後、再発防止についての考えは。

福祉課長 住宅準備補助金と継続就業補助金の二本の補助金からなっており、住宅準備補助金については、本年度2件。また、継続就業補助金は、8件の助成を行っており、1件が新規で、残り7件は継続です。さらに、介護人材確保対策助成金は

Q 医療介護従事者等確保事業で今現在、状況として、新規、継続の方、資格取得のための対象者がいると思うが、現状どうなっているのか。



が、最終的に配分が50%と約半分になったことから、大きく減額になりました。

介護職員の初任者研修を受講した場合の補助で、平成30年度は2名の方が受講しています。

平成30年度各会計補正予算結果

- 一般会計 1億3,811万3千円減額
- 国民健康保険事業特別会計 1,434万7千円追加
- 後期高齢者医療特別会計 95万9千円追加
- 介護保険事業勘定特別会計 3,948万3千円減額
- 介護サービス事業勘定特別会計 1万5千円追加
- 簡易水道事業特別会計 1,632万3千円減額
- 下水道事業特別会計 1,920万3千円減額
- 個別排水処理事業特別会計 265万8千円減額

福祉課長 この支援で職員の内定率は60%あり、

Q 昨年の介護従事者の継続が4人、新規が3人、職員の継続ということについては効果があるか。

福祉課長 現在、483名が特定健診を受診されており、平成27年度から平成29年度は同じ45%以下の数字で推移してきており、平成30年度も約44%と低

Q 特定健診の受診率は、どういう状況にあるのか。



く、今後も国が示している60%を目標とし、特定健診を受診していただくように積極的に勧奨してまいります。



福田 淳一氏

大空町教育委員会委員の任命 平成31年6月11日で任期が満了となる福田淳一委員が引き続き任命され、同意しました。任期は令和5年6月11日までの4年間となります。

オホーツク町村公平委員会委員の選任 平成31年3月31日で任期が満了となる高畑秀美委員が引き続き選任され、同意しました。任期は令和5年3月31日までの4年間となります。

専決処分承認 北海道市町村総合事務組合規約を定めることについて専決処分したことが報告され、承認しました。

財産の無償貸付け 農業用排水路等の維持管理を行う地域の負担軽減を図るため、農作業用トラクターを大空町広域協定運営委員会に、無償貸し付けすることについて可決しました。

町有地の売り払い 大空地区河川防災ステーションの建設予定地となる町有地(大空町女満別湖畔2丁目5番4他9筆、9千900.67㎡)を国土交通省北海道開発局網走開発建設部に売却することについて可決しました。

三條議員 貸付は、使用貸借契約に基づいており、この間、借受けを受けている団体に適正な管理をお願いしています。

Q 財産の無償貸付後の使用簿等の記録を義務づけて貸し付けられているのか。

三條議員 河川防災ステーションの整備に向けての経過と、完成までのスケジュールは。



建設予定地となる町有地 (女満別湖畔)

総務課長 網走川等のたび重なる洪水で家屋などが浸水する被害が出ていることから、洪水時に早期に水防活動が開始できるように国に要請し、昨年の3月に国の登録になっています。

Q 施設整備により、駐車場が狭くなるため、隣接のJR用地を町が取得後、平成35年に施設の竣工を予定しています。



女満別高等学校の寄宿舎

福祉課長 女満別高等学校の寄宿舎の利用人数は、当初12名を見込んでいましたが、昨年4月の入寮者数は8名、その後、3年生の部活動の引退等で、2月現在は5名となっています。

Q 女満別高等学校の寄宿舎の給食費が減額計上されているが、寄宿舎の入寮者数は。

三條議員 平成30年度一般会計から個別排水処理事業特別会計まで8会計の補正予算について審議し、可決しました。

福祉課長 福祉タクシー券は、交付率が67.6%、利用率が36.5%です。また、外出支援タクシー券は、交付率が67.6%、利用率が18.6%となっています。

Q 福祉タクシー券、外出支援タクシー券の利用実績は。

三條議員 町有林整備事業の976万円の減額により、実施事業への影響等はないのか。

Q 町の予算が前年度の約7割の配分で、造林事業は前年と同程度。下刈り、除間伐等の保育事業は、それ以下の補助配分となり、事業内容を調整して実施しました。

Q 地域振興施設の南側イベントスペース

三條議員 次年度以降も調整しながら、町有林の整備管理に当たってまいります。

一般質問

我が町政を問う

3月定例会では、4人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。なお、全文記録（議事録）は、図書館にて閲覧または町議会ホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。

【上地 史隆】

1. 今後の大空町のごみ処理について

【三條 幸夫】

1. 認知症の人・家族に安心な暮らしについて
2. 子どもの貧困対策について
3. 交通事故対策について
4. 国指定天然記念物「女満別湿生植物群落」について

【原本 哲己】

1. 情報通信網の整備について

【後藤 忍】

1. 女満別研修会館及びゲートボールセンターの今後のあり方について



議会インターネット中継・録画映像のお知らせ
 議会の情報公開を進めるため、審議状況をインターネット上でライブ映像、録画映像を配信しています。
 傍聴に行けない方など、ご家庭のパソコン、スマートフォン、タブレット等でご覧いただけます。

敬老褒賞条例の一部改正
 敬老褒賞の対象者から、満75歳を削除することに決まりました。

三條議員
 75歳の敬老褒賞を廃止するということが、近隣の町の状況、また、廃止によりどれだけの節減できるのか、この節減部分をどこに充当していくのか。

参事 福社課
 美幌町では77歳、88歳、90歳以上に記念品、津別町は、77歳、88歳、99歳の方に3千円、100歳の方には3万円のお祝い金が支給されています。

廃止により、三年間で約253万円の削減となります。貴重な財源を75歳以上の方が対象となっている外出支援タクシーの町外利用への拡充、心身障害児等交通費助成等の支援を充実するため活用いたします。

なお、75歳以上の方を対象とした老人福祉大会や、ふれあい広場への招待、赤飯の配布あるいはふれあい広場の利用券の配布は、継続して実施してまいりたいと考えております。

過疎計画の一部変更
 大空町過疎地域自立促進市町村計画の事業内容に、住宅リフォーム事業等を追加することについて可決しました。

三條議員
 過疎法の制度の概要と、平成31年度の過疎対策事業債の枠、金額は。

参事 総務課
 過疎法は平成29年の計画については、現在の計画については、平成32年度までの措置がなされています。

制度の概要は、人口の著しい減少に伴い地域社会における活力が低下し、生活機能、生活環境の整備などが他の地域に比較して低位にある地域について、総合的かつ計画的な対策を講じる場合に必要な財源が特別措置されるものです。

枠については、現在、国で議論されていますが、平成31年度の過疎対策事業債総額は4千700億円、提案されており、昨年度より100億円の増と認識をしています。

三條議員
 事業費総額の何割の借入れができるか、何割充当されるのか、制度の部分を伺いたい。

参事 総務課
 過疎対策事業債は、充当率が100%で、そのうち交付税に70%が算入され、市町村に財源措置される制度となっています。

固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正
 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律に基づき策定している地域産業活性化基本計画の計画期間が、平成31年3月31日で満了することから、該当する条項を削除することについて可決しました。

親しまれる議会だよりを目指して

～議会広報モニター連絡会議を開催～



議会だよりを町民の声を反映するため導入している、議会広報モニター連絡会議を平成31年3月25日に開催し、議会広報活動へのご意見をいただきました。主なご意見は次のとおりです。



- まとまっていて、見やすい印象を持っている。
- とても見やすくよいが、内容的には自分の勉強不足で分からない部分もある。一口メモによる説明は分かりやすい。
- 最終ページには、地元の方の顔写真（町民の声）や風景が掲載されていて、親しみやすさを感じる。
- 文字ばかりだと読む気がなくなる。写真の掲載数もちょうど良いと思う。

今後のリサイクルセンター整備の考えは

町長▶延命化を図り、今後の方向性を検討する



平成11年建設のリサイクルセンター

問 安全な処理体制の構築や再資源化率の向上、維持のためにも

町長 施設や各種機械に経年劣化は出ています。今年度も発泡スチロール減容機を新たに更新しました。

町長 機械や設備の故障により作業がストップするなどの影響は出ています。

問 女満別中央にあるリサイクルセンターは、平成11年に供用が開始され、今年で20年が経過します。施設の老朽化により資源物の処理作業に影響が出ていないか。

町長 施設や各種機械については、随時修繕や更新を行っています。今年度も発泡スチロール減容機を新たに更新しました。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。

新しい焼却施設を整備する考えは

町長▶近隣市町と協議を深め、新たに施設整備も検討していきたい

町長 東藻琴の一般廃棄物焼却処理施設は、昭和59年から供用を開始し、平成15年にダイオキシン対策として800度以上の高熱による焼却が法に定められたことから、焼却施設の改造整備が行われ、16年が経過します。施設の老朽化により、一般廃棄物の焼却処理作業に影響は出ていないか。

町長 修繕や部品交換など内容はさまざまですが、10年間の平均で見ますと毎年2千300万円ほどの修繕工事を実施しており、長期に稼働を停止しなければならぬ故障は起きていません。焼却炉は、日曜日を除きほぼ毎日稼働しており、分別が徹底され可燃ごみが高質化し、焼却温度が上昇しやすいことから投入量を調整し、温度を抑制しています。焼却炉への負担は大きくなってきています。施設の維持費用も増加していることから、今後は手数料の見直しを検討する時期に来ていると思います。

問 東藻琴の一般廃棄物焼却処理施設は、昭和59年から供用を開始し、平成15年にダイオキシン対策として800度以上の高熱による焼却が法に定められたことから、焼却施設の改造整備が行われ、16年が経過します。施設の老朽化により、一般廃棄物の焼却処理作業に影響は出ていないか。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。



町長 総合計画では、新しい施設を造るところまで踏み込んではいません。焼却炉を整備する場合には、国の補助制度も念頭に広域処理を検討していかなくてはならないと考えます。今年度、網走市、美幌町、津別町の担当者で先進地の視察研修を実施しました。これらを今後も続け、最終処分場も含めた広域処理のあり方について議論を深めたいと考えます。

問 焼却対象となるごみの減量化、排出抑制などにより単なる延命化を図るだけではなく、ごみ質の高質化による安定燃焼、熱回収など、CO₂削減に寄与する機能の向上を含めた新しい施設を検討していく必要があると考えますが。

町長 分別の徹底と減容処理などにより、

問 女満別住吉の一般廃棄物最終処分場の埋立可能容量は平成16年の供用開始時の3万4千900m³に対し、平成26年は1万7千862m³と既に半分程度を利用している状況です。平成28年8月の試算では、最終覆土を考慮した残余容量は1万5千151m³で、今後も年間約1千m³規模の処分量が発生した場合、供用開始から約20年後の平成37年には限界に達すると想定されています。現状の埋立可能容量はどのくらいあるのか。

町長 分別の徹底と減容処理などにより、

問 私心配するのは災害廃棄物です。地震や台風、津波、豪雨などによりごみが発生した場合などに備え、比較的余裕を見た施設整備を検討していく必要があるのではないかと考えています。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。

町長 現時点では延命化を図って行きたいと考えています。総合計画においても新たに建てるという計画を持ってはいません。一般廃棄物最終処分場や焼却処理施設の今後の方向性をしっかり定め、リサイクルセンターの今後の延命のあり方、もしくは再整備というところが出てくるのではないかと考えます。



一般廃棄物最終処分場（女満別住吉）

新しい最終処分場を整備する考えは

町長▶新しい施設整備と併せて広域処理も検討したい



うえち ちか 議員

平成最後の自宅の大掃除をしました。新しい「令和」の時代を気持ち良く迎えられそうです。

町長 念頭に置いた国の補助金制度を活用した近隣市町との広域処理という考え方もありますので、それらも含め、まずは方向性をしっかりと平成31年度に出していかなければならないと考えます。

ピンポイントで支援する「子ども宅食」事業の導入を

町長 ▶ 今後の事業展開の中で検討

問 本町における家庭環境を含め、子どもへの貧困対策について、①子どもの貧困の実態、②貧困連鎖を防ぐための教育支援、生活支援等は、③今後の取り組みとして、貧困の状態にある子どもへの保護者に対する職業訓練や就職のあっせん、そ

町長 我が国の貧困率は平成27年13.9%となっており、7人に1人が平均的な所得の半分以下の世帯で暮らしているという衝撃的な数値が報告されています。この指標や基準と同じものを町では把握していませんが、現在大空町で生活保護を受けている世帯の児童、生徒数は5世帯、11人です。ひとり親医療費を受給している児童生徒数は70世帯、107人となっています。

問 早期に支援をすることで生活の貧困状態から、早期自立へとつなぐことが大事といわれています。

町長 また、最近、貧困家庭などをピンポイントで支援する「子ども宅食」として、弁当や惣菜を無償で定期的に配る事業に取り組むところもあります。「子ども宅食」を行政として取り組むことができないか。



他の貧困状態にある子どもの保護者の自立を図るための取り組みについて伺いたい。

町長 助を実施しており、学用品費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、武道用具等の支援を行っています。高校や大学等へ進学する者への無利子奨学金の貸し付け、また教育ローンに係る利子助成など、さまざま支援を行っています。

「子ども宅食」って何!
生活の厳しい家庭の子ども達のために、定期的に食品を届け、そのことをつけながら、子どもとその家庭に必要な様々な支援へとつなげ、地域や社会からの孤立を防ぐ取り組みです。

町長 いろいろな事業を展開するためには、状況の把握が必要かと思えます。北見市のオホーツク相談学習支援センターでは、生活困窮子どもへの学習支援や、さらには家庭の就労支援などもされており、大空町としてもタイアップをしながら事業を実施している状況です。

問 また子ども食堂とは別に「子ども宅食」はひとり親家庭等でなかなか保護者の方が食事の提供ができていない家庭への支援策として有効かと思えます。

町長 一つの課題と捉え、今後の事業展開の中で検討したいと思えます。

女満別湿生植物群落の今後の対策は

教育長 ▶ 専門家の意見を聞き対策を講じる



ヨシが繁茂する湿生群落

教育長 女満別湿生植物群落は、平成7年度以降、北海道大学に依頼し、経年変化の把握、保全に向けた対応策を検討するため、ミズバシヨウの分布調査や地下水位調査を実施しました。平成26年に南ヨシ原付近の排水機能の改善を図っています。

問 また、年度単位の調査では原因の特定は難しいことから、平成27年度から平成31年度までの5年間、湿地林内6カ所に水位計を設置し地下水位調査を実施しており、今後は蓄積したデータに基づき原因分析を行い、専門家の意見を聞きながら、湿生植物群落の環境保全につながる対応策を講じてまいります。

問 女満別湿生植物群落の①現状と課題について、②平成7年以降、調査を数回行っているが、成果と今後の対策について伺いたい。

町長 また、埋設されている排水管を1、2カ所交換してモニタリングしてみようか。

認知症保険・GPSで安心な暮らしを

町長 ▶ 既に保険に加入している自治体の状況を調査



三條幸夫 議員

問 本町では認知症の人や、その家族の方々に安心な暮らしをしていただくための取り組みをされているが、①認知症の人や家族の実態と関わりについて、②安心な暮らしをしていただくための施策についてどう考えているのか。

町長 認知症については、地域包括支援センターが本人、家族の方から相談を受け、ふれあい訪問員、民生委員の訪問活動を通じ、保健師の訪問や医療機関への受診などを促しています。

問 日常生活の中で、認知機能が低下している方に対応していくためには①認知症コーデイナー等を配置し、対策を講じる。②認知症予防運動機器などの設置や、身体を動かしながら予防につながるような施策の検討。③徘徊中の事故などで、家族が損害賠償の請求をされる事態に備え、町が公費で民間保険に加入し、賠償を肩がわりする制度に加入。④徘徊時にGPSのチップ等を靴等に埋め込んで、即座に探すなどの対策が必要と考えるが。

福祉課 参事 平成31年2月1日現在の介護認定者462人のうち、認知機能の低下を要因として初回認定を受けた人数は135人で29.2%、約3人に1人となっています。

町長 認知症コーデイナー等の配置は、長期的な視野に立って計画的な対応が必要で、また、有酸素運動は血流を促進し、脳機能の低下を防ぐという働きもあると言われております。現在、研修会館及びフロックスに設置されているマシン等も高齢者の方が気軽に訪れて自らが使うなど、有効に利用する方法を考えなければと思えます。

町長 認知症保険は、既に保険に加入している自治体の状況を確認し、考えてみたいと思えます。

問 また、徘徊は過去に悲しい出来事になった事例もあります。GPSなど家族の方が効果的だと思つて使われるか、意見を聞き、その必要性や効果性を探ってから判断したいと思えます。

質問させていただいた項目がその後どうなっているのか、検証が必要と言われています。今後にご期待いただければと思います。



国道39号線の交差点

小学校周辺の交通事故対策は急務

町長 ▶ 早期に道路管理者等による道路診断を実施する

問 女満別小学校周辺の交通事故対策について、国道39号線の網走方面から信号が青で昭和中央線に進入して来た車と、女満別小学校正門前（女小11線）からの車との衝突事故が交差点で多発しています。

町長 また、横断歩道は児童の通学等で非常に危険な状態にあり、早急な対策が必要ではないか。また、町内の看板等の修繕、設置箇所等の検証が必要と考えるが。

町長 女小11線から昭和中央線へ出る場合は、国道からの車両が確認しづらい状況です。また、2カ所の横断歩道は児童が多く利用する箇所です。

問 道路管理者等による道路診断を、できるだけ早い時期に行い、対策を検討してまいります。

町長 道路等にあるガードレールや看板は、確認して対処すること、それぞれの看板の役目、また、交通安全施設がその役割を果たせるように努めてまいります。

スマート農業に対応できる情報通信網の整備を

町長 ▼ 新たな補助事業を活用し 一歩踏み出したい



はらもとてつみ 原本哲己 議員

町全体が
高速通信網で
整備されることを
待ち遠しく
思います！

問 農村部の情報通信網の整備について、1点目、広報おぞら2月号に特集として情報通信基盤整備が取り上げられ、先日の「農業を考える会」でも担当課より説明がありました。また、ふれあいトークでも話題に挙げられています。昨年からは高速通信網整備に取り組み方向とは聞いていますが、この時期に立て続けに取り上げた意図を伺いた。

町長 大空町の農村部は、採算性が低いという理由から光通信網等の情報通信基盤の整備が行き届いていない状況にあります。インターネット利用の現状と需要を調査したところ、日常生活においてインターネット利用は欠かせないものとなっているものの、通信費用が高いとか速度が遅い、さらに不安定などということでも満足度が低く、町による整備への期待、関心が高いことが分かり、これらの結果を踏まえ、情報通信基盤の整備方法の検討を進めているところです。

町長 無線技術の活用が適当ではないか、公設民営方式を採用し、早ければ31年度の整備事業実施、32年度供用開始を目指したいと答弁しましたが、31年度総務省の概算要求で高度無線環境整備推進事業が新たに創設され、光通信網整備が補助対象となることになりました。

問 大空町で整備を必要とする戸数は何戸か。また、整備するためには何年ぐらい掛かるのか伺いたい。

町長 戸数は680戸程度と考えています。今回のこの事業について、国は最低でも5年間は進めていきたいと制度設計の中で説明していることから、この期間で事業展開していくことなるかと思えます。私としては、3年ないし4年程度で実施することができないかと考えています。

問 今の農業は、作業体系や営農管理も含め、全て通信技術でできる時代になってきています。

町長 スマート農業を推進するためには、光通信網の整備が不可欠になってくると思います。

「スマート農業」とは
スマート農業とは、ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産のための新たな農業のことです。
スマート農業を活用することで、農作業の省力化や軽労化を更に進めるとともに、新規就農者の確保や栽培技術の継承等が期待されます。農業分野以外においても、情報通信基盤に対するニーズや役割は多岐にわたり、私たちの日々の生活において、電気や水と同様に欠かすことのできないものとなっています。

2点目、現在、考える整備手法を伺いたい。
3点目、広報おぞらに整備に係る事業費の試算も掲載されていました。どの程度の事業費を考えているのか伺いたい。

現在、情報収集に努め、光通信網による基盤整備を基本に電気通信事業者とも協議をしているところです。31年度中には、整備方法や整備費用、事業主体などを示し、一部の地域であっても、事業の実施を一歩踏み出したと考えています。また、光伝送路の整備となると、20億円以上が掛かるのではないかと算定もしており、地域農業者の方々やJAなど関係団体の協力支援も欠かせないものと考えています。

町長 要する戸数は何戸か。また、整備するためには何年ぐらい掛かるのか伺いたい。

町長 スマート農業を推進するためには、光通信網の整備が不可欠になってくると思います。

町長 今回のこの事業について、国は最低でも5年間は進めていきたいと制度設計の中で説明していることから、この期間で事業展開していくことなるかと思えます。私としては、3年ないし4年程度で実施することができないかと考えています。

町長 今回のこの事業について、国は最低でも5年間は進めていきたいと制度設計の中で説明していることから、この期間で事業展開していくことなるかと思えます。私としては、3年ないし4年程度で実施することができないかと考えています。

研修会館、ゲートボールセンターの今後は

教育長 ▼ 取り壊しあるいは建て替えの時期が迫っていると認識している

問 現在まで両施設は、耐震診断が行われたのか伺いたい。

警長 現在まで耐震診断は、昭和三十九年に建設された大空町公共施設等総合管理計画においても、女満別研修会館は建て替えの方向となっております。教育委員会が所管する類似施設との機能分担を図るなど、現在、総合的に検討を行っています。

警長 両施設は、建築経過年数からも取り壊しあるいは建て替えの時期が迫っている施設であると認識しています。

警長 女満別研修会館は、社会教育施設として、さまざまな機能を有し、本町の生涯学習を推進していく上でも重要な役割を担っています。各種行事、会議、またイベントなどにも対応できるコンパクトでありながら、住民の皆さんにとって利便性の高い施設となるよう、教育委員会のみならず関係部局や関係団体とともに協議を進めながら、具体的な整備方針を定めたいと考えています。

問 ゲートボールセンター内のトレーニングルームは、冬期間の運動や日頃の健康増進のために、設備の充実を望む声があります。

警長 現在のトレーニングルームは、面積が30畳ほどと非常に狭く、機器を増やすことは難しいと思っております。設備の充実を図るためには、十分な広さを必要とすることから、新たな研修会館、あるいはゲートボールセンターということになると、施設整備には数年以上を要するため、健康増進の意味合いからも、保健福祉部局などと連携をとり、既存の他のスポーツ施設への移転も含め、総合的に検討したいと考えています。



両地区に設置されているトレーニングマシン

警長 女満別研修会館は、昭和47年に建設し、昭和59年には旧女満別町役場庁舎の建設にあたり、仮庁舎とするため2階の一部を増築し、建設後46年が経過しています。床の張り替えや防水改修などの修繕は行っていますが、大規模な改修工事は実施しておりません。

問 維持補修を行い、長寿命化を図るのか。もしくは新たに同じような機能を持つ施設を建設するのか伺いたい。

警長 女満別研修会館は、生涯学習の推進を図っていく上で、重要な位置づけにあると思えます。

問 女満別研修会館は、生涯学習の推進を図っていく上で、重要な位置づけにあると思えます。

問 ゲートボールセンター内のトレーニングルームは、冬期間の運動や日頃の健康増進のために、設備の充実を望む声があります。

警長 現在のトレーニングルームは、面積が30畳ほどと非常に狭く、機器を増やすことは難しいと思っております。設備の充実を図るためには、十分な広さを必要とすることから、新たな研修会館、あるいはゲートボールセンターということになると、施設整備には数年以上を要するため、健康増進の意味合いからも、保健福祉部局などと連携をとり、既存の他のスポーツ施設への移転も含め、総合的に検討したいと考えています。

女満別ゲートボールセンターは、昭和49年に建設し、建設後45年が経過しています。平成21年から23年にかけて、屋根や窓暖房機、防水等の改修工事を集中して行っています。また、アスベストを含有する断熱材が使用されていたことから、平成7年と平成21年にアスベ

維持補修を行い、長寿命化を図るのか。もしくは新たに同じような機能を持つ施設を建設するのか伺いたい。

女満別研修会館は、生涯学習の推進を図っていく上で、重要な位置づけにあると思えます。

女満別研修会館は、生涯学習の推進を図っていく上で、重要な位置づけにあると思えます。

ゲートボールセンター内のトレーニングルームは、冬期間の運動や日頃の健康増進のために、設備の充実を望む声があります。

現在のトレーニングルームは、面積が30畳ほどと非常に狭く、機器を増やすことは難しいと思っております。設備の充実を図るためには、十分な広さを必要とすることから、新たな研修会館、あるいはゲートボールセンターということになると、施設整備には数年以上を要するため、健康増進の意味合いからも、保健福祉部局などと連携をとり、既存の他のスポーツ施設への移転も含め、総合的に検討したいと考えています。



ごとうしのぶ 後藤 忍 議員

トレーニングルームの利用状況は、H24年で1,531人、H29年は2,486人だそうです。健康志向ブームですね。

議会報告会・町民との意見交流会を開催



大空町議会の活動内容を報告するとともに、町民皆さんと「まちづくり」について語り合う『平成30年度 議会報告会・町民との意見交流会』を、2月9日に両地区で開催しました。

当日は、両地区で計15名の方の参加をいただき、たくさんのご意見等をいただきましたので、主な内容をお知らせします。

◆議会報告会の部【前半】（3常任委員会からの報告）

- ◇認定こども園建設予定地の状況
- ◇東藻琴児童クラブ建設工事の状況
- ◇議会広報 など
- ◇女満別中学校大規模改修工事の進捗状況
- ◇一般廃棄物最終処分場次期候補地の状況

●意見交流の部【後半】

- ◇自由に意見交換を行いました。



主な質問・意見等	議会側の回答
●網走信金女満別支店の跡地を払い下げてもらい、そこに社会福祉協議会が移るとい話ですが、今の伝承館はどうするのですか。信金も建物古く約3千万円を掛けて修繕すると聞いています。今ある施設をもう少し有効に使うとか、社会福祉協議会はこの所では駄目なのでしょうか。	◆新しい店舗が完成した時点で、跡地を町に無償譲渡してもらうことになっています。社会福祉協議会については、施設の有効活用を検討する上での一つの案であり、具体的なことはまだ決まっています。 ◆信金さんが移転後の土地をそのままにしておくことも一つの考えかもしれませんが、市街地の中心部に人の動きは必要だと思います。修繕費は掛かりますが、あそこに人の流れを留めたいという発想で検討しているところです。
●網走信金東藻琴支店の関係ですが、一般のお客さんは東藻琴総合支所の中に入ってから信金に入るのか、全く別な間口から出入するのですか。また、ATMは設置するのですか。	◆入口は、従来の庁舎正面から入ることになります。入った右側奥が信金となり、ATMは設置することになっています。また、使用料については、面積割で納めていただき、電気料は別にメーターを設置することにしています。今の信金の施設は町へ無償譲渡されることになっています。
●約4億3千万円を掛けて野球場を直しました。お金を使うのであれば費用対効果を考えなければなりません。去年8月にオープンしどのくらい使用されましたか。プロ野球を呼べるならいいけれど、朝野球だけなら、もう少し別の使い方があるのではないのでしょうか。	◆色々な立場の方がおられ、野球場も町として必要なものと思っています。 ◆野球場の整備は、社会人の全道大会や高校の全道大会、また合宿も含めた誘致を可能とする要素になると思います。各種大会を誘致し交流人口に結びつけられれば、これは一つの費用対効果と考えますし、これから真価が問われるものと思います。
●今年の女満別高校の募集状況を見て愕然としました。流れに乗って行政として進めていると思いますが、当初説明したように上手く行くのでしょうか。	◆町内には、道立と町立の2つがありますが、それを上手く併合した形で町に高校を残すべきと方向性を出しました。道へも要請をしながら女満別高校は募集停止をしない流れできたという経過があります。募集が6人ということで不安を持たれた町民の方は多かったと思いますが、新しい高校を魅力あるものにし、地域に人材として戻って来るような人を育てる、そのような視点を持って進めているところです。
●東藻琴地区の認定こども園は、場所がもう決まっていますが、狭い気がします。駐車場も無く、子どもたちが外で遊ぶところも今の状況では無いように思います。作るなら広いところで作っていただければ良かったのかなという一住民としての意見です。	◆場所は決定していますが、子供たちの安全性については、強く申し入れをしています。駐車場は大鵬道場の横にも駐車スペースを作り対応する考えです。現在の幼稚園の場所スペースとしては確保できるのですが、北側に幼稚園の建物があることから、南側に建物を建てると北側がグラウンドになり、陽が当たらなくなることから、今回の候補地を選んだところです。

主な質問・意見等	議会側の回答
●今日の議会報告会ですが参加者が少ない状況です。町民と懇談し意見を吸い上げることは必要なことです。この状況をどの様に考えておられますか。	◆広報誌や新聞折り込みもし、議員個々もそれぞれに声掛けもしていますが、この会場に来てもらえないことはとても残念です。
●私は議員の皆さんが特別偉いと思っているわけではありませんが、ここに来るのに一般の方は、敷居が高いと思っているようには思いませんか。	◆そのような思いをされるのは本当に残念なことです。そのような溝を埋めたいとの思いで、このような議会報告会を開こうというのが発端です。 ◆敷居を高くしているわけではありません。色々な話しを聞かせていただき参考にしていきたいと思っており、声掛けが足りなかったと反省します。
●住吉地区の最終処分場もあと数年しかもたないことから、新しく3カ所の候補地が検討されていますが、整備するとすればどの程度の事業費が掛かるのですか。また、住吉地区の旧最終処分場は、お金を掛けないためにそのまま放置しているのですか。	◆町民の皆さんにも分別の徹底をいただき、平成37年度まではもたそうとしています。候補地3カ所の評価点数で一番高いのは住吉地区の高台となります。新たに整備となると10億円以上の事業費が掛かると説明を受けています。国の補助金も広域的な利用を基本としており、現在関係機関と協議が進められているところです。 ◆旧最終処分場は、流木などの一時仮置き場として使用しており、地中のガス濃度が下がれば完全封鎖となります。
●古梅ダムは、建設から30年以上が経過していますが、どの程度傷んでいるのですか。管理棟も傷んでいるのですか。	◆コンピュータや周辺機器が老朽化し管理に一部支障があることや、管理の省力化を図る上で役場庁舎間に新たな回線の設置が必要となっています。コンピュータや周辺機器の改修には、1億円ぐらいが掛かる見込みで、必要な部分から計画的に改修することになっています。また、管理棟やダム自体に問題はありません。



網走信金旧東藻琴支店



網走信金女満別支店



認定こども園建設予定地（東藻琴地区）



古梅ダム（美幌町古梅）

主な質問・意見等	議会側の回答
<p>●姉妹都市の稲城市で、福祉につなげた地域通貨を行っています。ボランティアをした時に地域通貨を貯めて、その人がリタイヤした時に今度はボランティアを受ける。これからは人手が無くなり、若い人を当てにはできず、老老介護ではありませんが、老人で元気な人が高齢者のお世話をすることになります。稲城市という見本があるわけですから、早急に検討していただきたいと思います。</p>	<p>◆稲城市の取り組みについては、既に福祉課に話しをし、インターネットで情報を集めて検討するように伝えていきます。</p>
<p>●東藻琴の道の駅ですが、ここの良いところは食べられること、そして泊まれる宿だと思えます。最近宿泊客が減ったように思えます。札幌市や帯広市に居る知り合いによると、問題は楽天のポイントが付かない、だから網走に行く。また、食べ物も何回泊まっても朝は同じ、メニューもほとんど変わっていないと言われました。食べ物屋だから気を使ったほうが良いと思います。</p>	<p>◆楽天のポイントや食堂のメニュー等については、運営会社がされていることであり、私どもが良い悪いという判断はできません。こういう話があったということ伝えていきたいと思います。</p>
<p>●合併し大空町となり、ニコットが入り、ツルハが入り、女満別地域は非常に良くなったと思えます。青少年文化会館が立派だから、どうしても行事が多いのは分かるのですが、何回かに一回は東藻琴でコンサートなど行って欲しいと思えます。</p>	<p>◆配慮が足りないということでありますので、青少年育成協会に対して調整をするように申し入れをしたいと思えます。</p>
<p>●ふるさと会の東京女満別会と東京東藻琴会是一本化にはならないのですか。ならないのであれば、議会から役職として議長、副議長というポストでふるさと会に出席されると思いますが、地元を知っている馴染みの議員に出席して欲しいと思えます。</p>	<p>◆一本化をしようと、一昨年から話し合いが行われていますが、まだ一本化されていない状況です。議会からの出席者については、配慮したいと思えます。</p>
<p>●道路維持については、大空町管理協同組合が行っていると思えますが、管理協同組合が新年度以降は受けないという話が聞こえてきたのですが。</p>	<p>◆道路維持については、大空町管理協同組合と指定管理方式で話を進めていきましたが、折り合いが付かず、4月1日から町直営に変わることになります。職員は管理協同組合から異動できる方を町で雇用し、道路維持や除雪を行うことになります。今後も話し合いを進めることになると思えます。</p>

主な質問・意見等	議会側の回答
<p>●認定こども園の運営を社会福祉協議会に任される方向で協議が進んでいるとのこと、幼稚園の先生方は、町の正職員や臨時職員、社会福祉協議会の職員の3つのタイプがあります。運営が一つになることで、職員の待遇について配慮願いたいと思えます。</p>	<p>◆働く職員に賃金の格差があるのは事実です。職員の処遇改善に向け賃金体系を改善するためのシミュレーションも作成され、議会へも報告されています。法人運営となることで、社会福祉協議会の職員も正規職員として改善が図られるものと考えます。また、町へは社会福祉協議会への財政的支援や人的支援について、配慮するよう議会として申し入れをしています。</p>
<p>●両地区に公営住宅の空きが見受けられ、今後も人口が減少することを考えると、空いた公営住宅を払い下げできる制度改正などを要請し、有効活用を図る時代になってきたと思えます。</p>	<p>◆公営住宅の空き対策や有効活用については、単独でできる部分とできない部分があると思えますので、議会として何ができるのか検討したいと思えます。</p>
<p>●大鵬道場が整備され、地域の活性化に貢献してくれたと思うのですが、指導の職員が居なくなるということで、立派な施設を今後どう活用していくのか、議会側では論議されているのですか。</p>	<p>◆私どもも聞かされてびっくりしています。大鵬杯の大会については継続して行くと、また、職員も他の町の職員になりますがお手伝いしていただけるという話を聞いています。 ◆本人の最終的な決断をした想いを測り知ることはできませんが、人の人生の選択肢をこちらで縛れない思いもあります。</p>
<p>●地域おこし協力隊については、インターネットやラインの活字で活動していることは見えますが、表立っては見えて来ません。いい人材がいるのであれば残ってもらうように、議員の皆さんにもお願いしたい。</p>	<p>◆2名の地域おこし協力隊がおりましたが、1名は1月末に任期満了となりました。もう1名は地元PRのための動画アップなど、一生懸命やっただけ、評価しているところです。</p>
<p>●氷川町の道の駅で開催されたイベントに参加する機会があり、大空町の特産品を持ち込み販売を通じた交流をしてきたところです。新しい道の駅に氷川町の特産品コーナーを設けてはと思えますが、輸送コストが掛かることから、町のサポートを検討していただけないかと思えます。</p>	<p>◆行政が送料を負担するのは一過性のもので、永遠に負担することは現実的ではないと思えます。町民の皆さんに事前に購入希望の取りまとめをし、色々な品物を混載しコンテナにまとめることで、少しでも値段を抑えることができるものと思えます。</p>



道立女満別高等学校



町立東藻琴高等学校



女満別運動公園（野球場）



大鵬道場（東藻琴相撲場）

Voice 町民の声

PTA活動を

通して見る大空町



旭 利 正 さん
(女満別 本郷)

昨年度から女満別中学校PTA役員に携わっています。

中学校は大規模改修工事を実施しており、現時点で校舎の約半分が新しくなりました。LED照明に変わり見違えるように明るくなった体育館と併設の綺麗なトイレ、そして1.5倍に広くなった教室は、教室毎に温度調節ができるようになり、生徒達が快適に過ごせるようになりました。今年度中には残りの校舎も改修工事が行われ、更に快適

な学校生活を送れるようになります。
● その他にも補助教員の増員など、町独自の取り組みで教育に力を入れていただいていると感じます。
● 部活動等で、町の体育館を使用させてもらっていますが、残念ながら故障や老朽化の為、不便な箇所が見受けられます。生徒以外にも子供から年長者まで利用する施設なので、利便性の向上をはじめ、公共施設の充実を求めたいと思います。



大空八景

祝 女満別へつ湖 湖水開き
オホーツク大空町観光協会

4月27日、観光シーズンの幕開けを告げる女満別湖畔の「湖水開き」が、小雪がちらつく中で行われました。(三條撮影)

貴方の心に思い出を
快適な旅行は
デラックスバスで!

網走観光交通(株)
代表取締役 富田 勇
〒099-3244
網走郡大空町東藻琴71番地の2
Tel 0152-66-2511 Fax 0152-66-3432

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

**編
集
後
記**

5月1日から新しい元号が「令和」となりました。昭和・平成と一つの区切りとなりますが、新たな気持ちで議会広報の内容の充実を図ってまいります。

広報が発行になる5月末には一部の農作物を除いて、蒔き付けが進んでいると思います。天候に恵まれ、豊作の秋を迎えることが出来ますよう期待したいと思えます。

(三條)

議会広報常任委員会
私たちが編集しました

議長 近藤哲雄(発行責任者)

委員長 深川 昇

副委員長 上地史隆

委員 田中裕之

委員 三條幸夫

委員 後藤 忍

今後ともよろしく願っています。